

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

「誠と和と意欲」をもって、オリジナル&ハイレベルな商品とサービスを提供し、安全・安心で豊かなグローバル社会の発展に貢献する

売上高
2,000億円

売上高
1,400億円

営業利益
200億円

ROE
10%以上

2 中長期の経営戦略

1. 6Gと新領域ビジネス重点化

6Gと産業計測、EV/電池、医薬品/医療の3つの新領域ビジネスをM&A及びオーガニック成長で拡大

2. 成長投資の加速

M&Aと設備投資に400億円以上を投資し、新領域ビジネスと6Gビジネスの準備を推進

3. 事業ポートフォリオ最適化

2026年度に営業利益の25%を通信計測事業以外で創出するポートフォリオを構築

4. 人材育成体制構築

新領域ビジネスの人材強化と全社での人材育成体制を構築

3 対処すべき課題

① 通信市場環境への対応

- ・ 生成AI普及によるデータセンター測定需要の獲得
- ・ モバイル市場での高機能スマートフォン需要への対応
- ・ 5Gから6Gへの移行期における適切な経営判断

② 新領域事業の確実な成長

- ・ PQA事業で食品・医薬品市場の自動化需要を確実に捉える
- ・ 環境計測事業で国内EV/電池試験需要と海外進出の並行推進
- ・ 新製品投入による売上拡大と販売力強化

③ ガバナンス強化と透明性向上

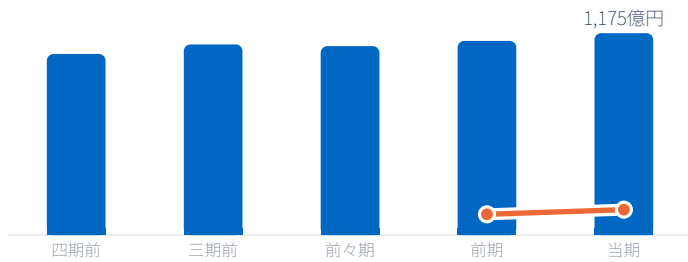
- ・ 社外取締役比率50%以上確保による監視機能強化
- ・ グローバル視点でのコーポレート・ガバナンス体制充実

面接で使えるポイント

- ・ 2030年度売上高2,000億円企業目指す中で、6Gと産業計測・EV/電池・医薬品の3新領域ビジネスに注力する戦略
- ・ GLP2026では成長投資400億円以上とROE10%以上安定達成で、資本効率と企業価値向上を両立
- ・ 経営理念『誠と和と意欲』と『はかる』コアコンピタンスを軸に、従来の限界を超える新価値の開拓を目指す

証券コード 6754

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,175億円

営業利益率
12.6%

財務健康度
74点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 61.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
784万円

電気機器内 68位/225社

平均年齢
46.1歳

電気機器内 37位/225社

平均勤続
21.3年

電気機器内 12位/225社

女性管理職
6.4%

電気機器内 69位/182社

男性育休
97.0%

電気機器内 44位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに

電子計測器、食品・医薬品の品質保証システム、環境計測機器

主力事業・セグメント

- Test・Measurement 62.2%
- PQA 28.1%
- EnvironmentalMea 9.8%

強み・特徴（公開データから）

- 連結売上高1,175億円の事業規模
- 営業利益率12.6%の安定した収益性
- 財務健康度74点と財務基盤が健全

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: アンリツグループ、「TECHNO-FRONTIER 2026

